

授業科目名	観光経営論	科目コード	G2403P03
英文名	Theory of Tourism Area and Business Management		

科目区分	観光専攻科目 - 観光事業・マネジメント		
------	----------------------	--	--

職名	准教授	担当教員名	大谷 友男
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	木曜日	時限	1限目
開講時期	3年前期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>成功している観光施設や観光地は、その魅力を知ってもらうための工夫、訪れた人を満足させるための仕組みが整っています。こうした工夫や仕組みをいかにして構築するかは、観光経営のポイントであり、それが上手くできるかどうか、観光地としての魅力や評価、ビジネスの成功につながる時代です。この講義では、こうした観光経営の考え方を学びながら、魅力ある観光施設や観光地を目指すための方策を、具体的な事例や最近のトレンドを取り入れつつ考えます。</p>			
-------	---	--	--	--

キーワード	観光ビジネス	観光産業	業界動向	観光振興
-------	--------	------	------	------

到達目標	観光にはさまざまな産業が関わっていること、そして地域にとって重要な産業であることへの理解を深めることができる。(30%)
	観光ビジネスに関わるさまざまなプレイヤーが、どのような工夫をしているか、その考えからの背景への理解を深めることができる。(30%)
	魅力ある観光地・観光施設にするための方策について考えるとともに理解を深めることができる。(40%)

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力(専門性の向上)
カリキュラムポリシー	観光に関する専門性の向上

キー・コンピテンシー(重視する能力)				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	<p>【ガイダンス】 講義のねらい、年間計画、進め方のほか、評価方法について説明します。講義を受ける皆さんには、日々のニュースにアンテナを張ってもらいたいと考えていますので、効果的な情報収集方法やチェックしてほしい情報源についても解説します。</p>	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	<p>【地域経済における観光の重要性】 観光ビジネス・産業がなぜ地域経済にとって重要なのかについて、「観光は地域の外からお金を稼ぐ産業であり、地域の人口増加（減少の食い止め）に有効である」という視点から解説します。</p>	
	【予習】	
	【復習】 その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	
第3回	<p>【観光ビジネス・産業の抱える課題と解決に向けた方策】 観光ビジネス・産業としての観光がどのような課題を抱えているか、前回講義の「観光ビジネスの仕組み」を踏まえつつ、解説します。解説にあたっては、将来、観光関連産業への就職を希望する学生がいることを踏まえ、働く立場の視点からも説明します。</p>	
	【予習】	
	【復習】 その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	
第4回	<p>【観光ビジネスの成長に向けた企業の取り組み】 前回講義で解説した観光ビジネス・産業が抱える課題に対して、その克服に向けた企業の取り組み事例を解説します。</p>	
	【予習】	
	【復習】 その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	
第5回	<p>【観光ビジネスの成長に向けた企業の取り組み】 前回講義で解説した観光ビジネス・産業が抱える課題に対して、その克服に向けた企業の取り組み事例を解説します。</p>	
	【予習】	
	【復習】 その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	
第6回	<p>【地域づくりと観光、行政の役割】 観光振興の取り組みは、民間企業だけのものではありません。その中で行政がなぜ観光振興に取り組むのかについて説明します。</p>	
	【予習】	
	【復習】 その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義で提出してください。	
第7回	<p>【地域づくりと観光、行政の役割 - ケーススタディ -】 前回講義で解説した地域づくりや観光に行政が関わる意義や背景を踏まえ、各地の取り組み事例をもとに行政と観光振興の関係を見ていきます。</p>	
	【予習】	
	【復習】 その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	
第8回	<p>【観光ビジネスを支える官と民の中間組織】 観光振興に取り組むプレイヤーでは官と民の中間的な組織が果たす役割も重要です。これらの活動や課題を解説したうえで、近年、観光地経営をリードする組織として注目されているDMO（観光地域づくり法人）の動向や課題について解説します。</p>	
	【予習】	
	【復習】 その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	

第9回	【稼げる観光を実現するためのビッグデータ分析 -理論編-】 観光産業の課題の1つである「稼ぐ力」の弱さを克服するためのツールとして提供されている「観光予報プラットフォーム」や「RESAS（リーサス、地域経済分析システム）」などの紹介と活用方法について説明します。	
	【予習】	
	【復習】その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	
第10回	【稼げる観光を実現するためのビッグデータ分析 -実践編-】 前回講義で解説したビッグデータ分析ツールを使って、地域の観光戦略の検討にどう役立てられるのかを実際に作業をしながらともに考えます。	
	【予習】	
	【復習】その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	
第11回	【インバウンドの現状と課題】 コロナ禍前までは急増していたインバウンド（外国人観光客）の動向と、インバウンド集客のためのさまざまな取り組みを解説します。また、インバウンドが抱える課題について国内客との比較も交えつつ解説します。	
	【予習】	
	【復習】その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	
第12回	【魅力を知ってもらうための戦略】 観光地に足を運んでもらうためには、まずその地域を魅力を知ってもらうことが第一歩です。そのための戦略や課題、それに関連するビジネスについて実例をもとに学んでいきます。	
	【予習】	
	【復習】その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	
第13回	【満足度を高めるための戦略】 観光地に人を呼び込むことができても、満足度が低いと2回目以降は来てくれません。大半の観光地においてリピーター対策は重要なテーマとなっていますが、満足度を高めるための戦略や課題について実例をもとに学んでいきます。	
	【予習】	
	【復習】その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	
第14回	【地域経済をけん引する観光産業の発展に向けて】 観光ビジネス・産業が地域経済にとって重要であることをこれまでの講義の中でも解説してきましたが、実際に地域経済をリードするだけの産業の実力を高めるためには何が課題か、他産業などとも比較しながら今後の展望を解説します。	
	【予習】	
	【復習】その日の講義のポイントについての課題を出します。次回の講義までに提出してください。	
第15回	【まとめ】 これまでの講義のまとめ、それぞれの業界動向を踏まえた観光ビジネスの動向について再整理します。	
	【予習】	
	【復習】試験に向けてこれまでの講義を振り返ってください。	
第16回	試験	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	<p>授業態度（授業への貢献度：20%）、授業課題（30%）、期末試験（50%）で総合的に評価します。 また、ディプロマポリシーとの関連においては、人間性：10%、社会性：10%、専門性：80%で評価します。 到達目標に関しては、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。</p>		
使用資料 <テキスト>	<p>テキストは使用しません。講義の中で必要に応じてレジュメや資料を配布します。</p>	使用資料 <参考図書>	<p>講義の中で必要に応じて紹介します。</p>
授業外学修等	<p>観光ビジネスの題材は地域にたくさんあります。日々の生活の中で、このビジネスって観光に関係があるのではないか、どうしてこういう仕組みでやっているのかなど好奇心を持って観察してください。</p>		
授業外質問方法	<p>授業終了後ならびにオフィスアワー以外でも研究室に滞在中はいつでも質問を受け付けます。</p>		
オフィス・アワー			